大会名称: **第19回東北大学バスケットボールリーグ**
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所: **東北学院大学　泉キャンパス体育館**

試合区分: **No.1B2**　　**1次リーグ**　　コミッショナー: **佐々木桂二**

期　　日: **2018(H30)年9月1日 (土)**　　主審: **武田亜沙美**

開始時間: **15:00**　　副審: **小泉廣吉　磯部朱里**

終了時間:

福島大学	○		●	岩手大学
（一部2位）	73	24 -st1- 11 16 -2nd- 12 21 -3rd- 18 12 -4th- 13 -OT1- -OT2- -OT3-	54	（一部5位）

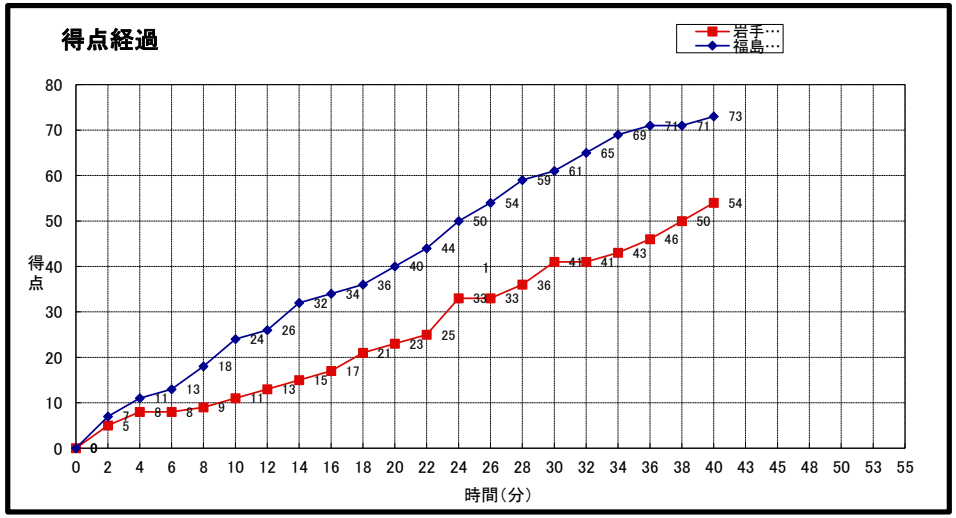
福島大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG M	3P FG A	2P FG M	2P FG A	FT M	FT A	PF TF	REBOUNDS OR	REBOUNDS DR	REBOUNDS TOT	TO	AS	ST	BS	MIN
12	*	金沢みどり	7	1	4	2	5	0	0	2	2	2	4	0	1	0	0	
10	*	八重樫一紗	13	1	2	5	11	0	3	2	0	1	1	0	0	0	0	
11		下川柚依	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
13		山浦美紗希	10	0	1	5	7	0	0	1	3	2	5	0	0	0	0	
16		岸　聡子	4	0	2	2	4	0	0	2	2	3	5	0	1	0	0	
17	*	加藤杏香	6	0	2	3	14	0	4	2	1	3	4	0	0	0	0	
18		雪　晴美	6	0	2	2	6	2	2	1	0	1	1	0	0	0	0	
19		小野里碧	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
21		菅野　聖	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
22	*	仲谷香南	8	0	0	4	11	0	0	1	4	0	4	0	1	0	0	
30	*	面川美空	19	1	4	7	14	2	2	2	3	2	5	0	5	0	0	
TEAM																		
		合　計	73	3	17	30	75	4	11	14	15	14	29	0	8	0	0	0:00
				17.6%		40.0%		36.4%										

岩手大学

NO.	S	選手名	PTS	3P FG M	3P FG A	2P FG M	2P FG A	FT M	FT A	PF TF	REBOUNDS OR	REBOUNDS DR	REBOUNDS TOT	TO	AS	ST	BS	MIN
6	*	菅野温華	18	2	11	4	14	4	5	2	4	3	7	0	3	0	0	
5		工藤さくら	6	1	1	1	2	1	2	1	2	2	4	0	0	0	0	
9	*	中田夏海	16	0	0	5	18	6	8	3	7	2	9	0	0	0	0	
15		加賀屋綾乃	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
17		菊池優花	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
21	*	佐藤実祐	6	0	4	2	15	2	2	1	5	9	14	0	4	0	0	
24	*	佐々木柚帆	2	0	3	1	10	0	0	2	0	1	1	0	1	0	0	
26		高橋美希	4	0	1	0	2	4	4	3	1	3	4	0	1	0	0	
28		久保里奈	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
33	*	津川梓	2	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	
35		村上凜	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	
39		村上唯	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	
TEAM																		
		合　計	54	3	20	14	62	17	21	13	20	22	42	0	9	0	0	0:00
				15.0%		22.6%		81.0%										

PST: ポイント　M: 成功　A: 試投　%: シュート率
FG: フィールドゴール　3P: 3ポイントシュート　2P: 2ポイントシュート　FT: フリースロー
F: ファール　OR: オフェンスリバウンド　DR: ディフェンスリバウンド　TOT: トータルリバウンド
TO: ターンオーバー　AS: アシスト　ST: スティール　BS: ブロックショット
MIN: 出場時間　S: スターター　OT: 延長



ゲームレポート

〇第1ピリオド
　両チームとも出だしはハーフマンツーディフェンスで相手にプレッシャーをかける。序盤は得点が均衡していたが、岩手大学のターンオーバーを皮切りに福島大学は得点を重ねていく。岩手大学は＃9にボールを集めインサイド中心に攻めようとするが、福島大学のディフェンスもそこを起点に激しくプレッシャーをかける。岩手大学は積極的にオフェンスリバウンドに絡みオフェンスのチャンスを増やすが、２４－１１と福島大学がリードで第1ピリオド終了。
〇第2ピリオド
　開始1分で福島大学＃10番のバスケットボールカウントが決まりスタートする。岩手大学も#9のパワープレーを中心に攻めようとするがシュートが決まらず得点が思うように取ることができず、岩手大学が残り7分でタイムアウト。福島大学はシュートの回数を増やし、リバウンドに飛び込み点数を重ねる。岩手大学も負けじとゴールに向かい喰らいつくもなかなか点数差は縮まらず４０－２３で、前半を折り返す。
〇第3ピリオド
　開始、福島大学がシュートを狙いシュートを外すもオフェンスリバウンドを取り点数を重ねる。岩手大学も＃9がオフェンスリバウンドを取り切りシュートを決めたりナンバープレーで＃6がスリーポイントを決めるも、６１－４１で最終ピリオドへ。
〇第4ピリオド
　最終クォーター、両者シュートを狙うも外れ、リバウンド争いが目立った。先制点は、福島大学＃１８のミドルシュート。岩手大学は、速攻を仕掛けるも、センター陣の高いディフェンスに止められ、思うように点を取ることができない。開始4分、強いルーズボールから、1対1を仕掛け、流れは福島大学。だが、岩手大学は＃２１、＃9を中心にリバウンドに絡み、自分たちの流れに持ってく。その後、セカンドリバウンドからのシュートで得点を重ねる。両者、最後まで粘り強いリバウンドと、ディフェンスを見せた。岩手大学＃6のフリースローで試合終了。７３－５４で、福島大学の勝利。

担当者: ()　　東北大学バスケットボール連盟